



柴高通信



宮城県
柴田高等学校
2025.5.22
第3号

熱戦、高総体仙南地区大会！



いよいよ県高校総体！

本校では、6月7日（土）から開催される「第74回宮城県高等学校総合体育大会」に、多くの運動部が参加いたします。会場は種目ごとに県内各地に分かれ、選手たちは日々の練習の成果を発揮すべく準備を進めています。

なお、6月9日（月）は、参加部活動の生徒は顧問引率のもと試合に臨み、それ以外の生徒は特別編成授業と午後の自主応援となります。

それぞれの場でベストを尽くせるよう、あたたかく見守っていただけますと幸いです。

総体期間中に実施

バスケットボール
6月6~9日
セキスイハイムスパーアリーナ(⑥)

バレー ボール
6月7~9日
男子:鳴子スポーツセンター(①)
女子:古川学園高校(②)

剣道
6月7~9日
仙台市青葉体育館(⑧)

ソフトボール
6月7~9日
仙台市海岸公園野球場(⑩)

ソフトテニス
6月7~9日
泉総合運動場泉庭球場(⑦)

卓球
6月7~9日
岩沼ビッグアリーナ(⑫)

柔道
6月7~8日
女川町総合体育館(④)

ウエイトリフティング
6月8~9日
宮城県農業高校(⑪)



総体期間外に実施

陸上競技
5月23~26日
キュアンドエーススタジアムみやぎ(⑥)

サッカー
5月24日
みやぎ生協めぐみ野フットボール場(⑤)

水球
6月29日
ヒルズ県南総合プール(⑬)

水泳
6月13~15日
セントラルスポーツ G21 プール(⑥)

硬式野球
5月13~25日
春季県大会:鹿島台球場(③) 他
7月9日~
選手権:楽天モバイルパーク宮城(⑨) 他

図書館がつなぐ学びと心 ～文部科学大臣表彰を受けて～

本校の図書館活動が、子供の読書活動優秀実践校として「令和7年度文部科学大臣表彰」を受賞しました。図書館を中心に行ってきた多様な取り組みが認められたことは、大変喜ばしいことです。今回はその内容の一部をご紹介します。

教科と連携した読書活動

国語科では、授業と連動して図書館から1冊ずつ本を選び、読後にPOPを作成。作品の魅力を自分の言葉で表現し、完成したPOPは図書館前に掲示されました。

また、年2回行われる読書会では、生徒が選んだ1冊を、ワークシートを活用しながら読み進めます。読書が苦手な生徒にも寄り添えるよう、国語科教員と学校司書が連携し、丁寧にサポートしています。

主体的な学びを支える資料の活用

歴史総合の授業では、生徒が図書資料を使ってレポート作成を行う場面も。分類表の見方や検索方法を学びながら、自ら資料を選ぶ力を育てています。

また、探究活動に合わせて、必要な資料を柴田町図書館から借り受けるなど、地域の資源とも連携。3年生には小論文対策として、図書リストを配布し、館内には専用コーナーも設けています。

図書館が“安心できる学びの場”に

学校生活の中で教室以外の場所で落ち着いて過ごしたい生徒にとって、図書館は大切な居場所となっています。オンライン授業の受講ができる環境も整備し、静かに学習できる空間を提供しています。

また、文房具の貸し出しや、おすすめの本を自由に紹介できるスペースもあり、生徒たちが気軽に立ち寄れる“集いの場”としての役割も果たしています。

“多読賞”で読書の習慣づくり

図書館の本を3年間で多く読んだ生徒を表彰する「多読賞」も実施。表彰されることが励みとなり、継続的な読書の習慣づけにもつながっています。

生徒一人ひとりの学びと心に寄り添う柴田高校の図書館。今回の受賞を励みに、今後もより豊かな学校づくりに貢献してまいります。

柴田高校のICT教育が進化します ～令和8年度入学生からBYADを導入予定～

1人1台端末で、学びをさらに豊かに

柴田高校では、ICTを活用した学びの充実を目指し、令和8年度入学生から「BYAD (Bring Your Assigned Device)」を導入する予定です。生徒一人ひとりが指定された端末を購入・活用し、日々の授業や活動の中で「情報活用能力」を高めていきます。使用する機種などの詳細は、第1回オープンキャンパスまでに発表する予定です。

授業で広がるICT活用のかたち

これまで本校では、理科の観察記録、体育の動画分析、英語でのプレゼン発表など、教科ごとに工夫したICT活用を進めていきます。数学では意見共有や確認テストにタブレットを用い、学びを深めます。

「わかる・伝える」力を育てる環境へ

授業では、教員が視覚的にわかりやすい資料を提示し、生徒同士の学び合いを大切にしています。ICTの活用を通して、「情報を整理し、伝える力」や「自ら考えを表現する力」を育てることを目指しています。

柴田高校のICT活用を紹介します！

本校の
情報教育目標

生徒がタブレットやコンピュータなどを通じてICTを活用する力を養い、情報モラルを含む情報活用能力を育てます。

数学の授業ではこんな活用

小テストや意見共有にiPadやChromebookを活用し、繰り返し学ぶことで理解を深め、学びを自分のものにする力を育てています。



体育の授業ではこんな活用

実技を録画してiPadで振り返り自ら課題を発見し改善に取り組む力を育てる授業を、日々の学習の中で行います。



理科の実験ではこんな活用

実験結果や観察内容をタブレットで記録・共有し、科学的思考や協働的な学びを深める授業を開催しています。



英語の授業ではこんな活用

タブレットを活用して調べた内容を英語でまとめ、プレゼンテーションを通して、自分の考えを英語で伝える力を育てる学習を進めています。



※イラストはイメージです

本校の活用のポイント！

本校では、iPadやChromebookを活用した授業づくりを進めています。教員は、視覚的にわかりやすい資料の提示や、意見共有・発表活動などにタブレットを取り入れ、生徒が互いに学び合いながら理解を深められる授業の工夫を取り組んでいます。生徒自身が、情報を整理し発信する力、自分の考えをわかりやすく表現する力を身につけ、学びを自分のものとしていくことを大切にしています。